



議会だより

ながのびのり

あなたと議会を
つなぐ情報誌



謹賀新年

本年が皆様にとって
良い年でありますよう
ご祈念申し上げます

議長
副議長
議員

山本日出男	鈕持秀喜	福田弘明	小栗芳雄	安原賢一	唐沢清治	関常明	富沢重典	篠原一美	大場壯次	関美香	佐藤力也	山田みどり	齋藤祐知	山本隆雄
-------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	-------	------	------

No. 198号 令和4年2月15日

主な内容

- 令和3年度の補正予算を議決（12月定例会議）・・・2～4
- 常任委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・5～7
- 6名の議員が一般質問・・・・・・・・・・・・・・8～11
- 陳情、都市等交流対策特別委員会・・・・・・・・・・12
- 臨時会議、第1回定例会・・・・・・・・・・・・・・13
- 議会の主な活動・編集後記・・・・・・・・・・・・・・14

甌穴の氷柱



12月定例会議

12月定例会議は、1日から15日までの15日間の会期で開かれました。

2日には、6人の議員が一般質問を行いました。

一般会計・特別会計・企業会計補正予算、条例の改正・廃止、指定管理者の指定及び人事案件など町長提出議案14件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

そのほか、陳情1件の審査・採決を行い、議員提出の意見書1件を原案どおり可決しました。

一般会計では、新型コロナウイルス感染症対策「緊急経済対策」などを迅速に支給するため、特別会計・企業会計を含む補正予算については、予算決算審査特別委員会に付託し審議後、直ちに可決しました。

令和3年度の補正予算を議決

◎一般会計補正予算（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
普通財産管理事業	638万円	旧入山小学校解体設計業務委託料	101億9,249万円
情報化推進対策事業	285万円	ネットワーク再構築業務委託料等	
移動困難者タクシー助成事業	150万円	利用者の増加に伴う増額	
新型コロナウイルス感染症対策「子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）」支給事業	9,206万円	高校生以下の対象世帯に対して先行して子ども1人あたり5万円支給	
新型コロナウイルス対策特別農家支援事業	2,000万円	今年度も如月キャンペーンを実施することに伴い、町内宿泊施設の宿泊者1人に対して、1,000円相当の農産物や1,000円分の地域商品券を配布	
新型コロナウイルス感染症対策「緊急経済対策」事業	3,570万円		
中之条ガーデンズ運営管理事業	383万円	木柵ロープ設置業務委託料等	
チャップミゴケ公園管理事業	308万円	施設内の雑排水処理の追加工事に係る修繕費用	
町単独道路維持事業	500万円	町道の補修等の追加要望に対応するための修繕費用	

予算決算審査特別委員会

開催日 令和3年12月1日
委員長 山本日出男
副委員長 関 常明

◎主な質疑

（一般会計補正予算）

山田みどり委員 子育て世帯への臨時特別給付について、15歳までと異なり、そこから上の18歳までの手続きはどのように進めるのか。

住民福祉課長 高校生は、児童手当を支給していないため、町への申請手続きが必要になります。このため、申請のいらない方に比べると少し給付が遅れる場合もあります。

関 美香委員 如月キャンペーンについて、今後の感染状況が懸念される中、どのように開催の判断をするのか。

観光商工課長 前回と同様に感染状況を見ながら関係団体とも相談し決定していきたいと考えています。

※2月に予定していた如月キャンペーンは、延期となりました。



定例会議2日目(一般質問)傍聴席

◎特別会計・企業会計

会計名	補正額	主な内容	予算総額
国民健康保険特別会計	2,017万円	一般会計からの繰出金について過去3年間の過剰に繰入れた分を一般会計に返還など	21億2,017万円
後期高齢者医療特別会計	△570万円	後期高齢者医療広域連合への負担金の減額	2億4,931万円
介護老人保険特別会計	631万円	利用者数等が増加したことによる増額など	20億6,250万円
四万へき地診療所事業特別会計	△101万円	人件費及び事務費の減額など	5,975万円
簡易水道事業特別会計	1万円	人件費の減額及び自動車修繕料の増額	6,171万円
発電事業特別会計	124万円	消費税の確定による増額など	3億9,124万円
教習所事業	(収益的支出) 302万円	人件費の減額	9,948万円

剣持秀喜委員 新型コロナウイルス対策特別農家支援事業について詳細は、**町長** 如月キャンペーンに伴う農家支援分で、前回と同様に農家支援分が千円、一般商店で使用できる千円分をGOTOキャンペーンにあわせて利用してもらえらるよう考えています。

小栗芳雄委員 花桃街道の苗木代について、順調に生育していないところが多いが、今後新しく苗木を植える場合、順調に生育できる場所を選定する考えは、**町長** 同様のご指摘を他からもいただいていますので、生育しない場所への補植は、今後は必要ないと考えています。

富沢重典委員 修学旅行企業料が発生した経緯等について詳細は、**町長** コロナ禍により中学校2校で当初予定していた修学旅行先が2回変更となりました。キャンセル料は早めの変更だったため発生しませんが、契約上企業料は発生してしまうため、保護者の負担軽減を行うものです。

(発電事業特別会計補正予算)

福田弘明委員 ふるさと納税の返礼品として中之条パワールの電力が再開されたが詳細等は、

企画政策課長 国からふるさと納税の返礼品として認められないとの指導を受け、話し合いを持ってきた結果、地場産品として証明できれば返礼品として再開可能ということになりました。再開後、7件の申し込みがありました。

補正予算審査結果

一般会計補正予算、特別会計補正予算及び企業会計補正予算について審議した結果、全員賛成となりました。

条例改正

★国民健康保険条例の一部改正について

健康保険法施行令の一部改正により、出産育児一時金を40万8千円に改めるものです。

★公民館条例の一部改正について

老朽化した伊参公民館を現在の伊参交流館に移転するもので、伊参交流館は廃止となりますが、公民館事業の中で可能なものは、引き続き実施をしていきます。



新たに伊参公民館となる伊参交流館

条例廃止

★介護老人保健施設「六合つつじ荘」の設置及び管理に関する条例廃止について

人員の確保や施設の老朽化などにより、令和2年9

月から休止となっており、また県の指定も令和4年3月で切れるため、施設を廃止とするものです。

指定管理者指定

★野反湖キャンプ場指定管理者の指定について

引き続き令和9年3月31日まで（株）カナイを指定管理者として指定するものです。

人事案件

★人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員の高橋洋子氏が令和4年3月31日で退任することにより、後任に寫村邦子氏（岩本）を推薦しました。

※任期は、3年です。



寫村 邦子氏

補正予算（追加）

◎一般会計補正予算

事業名	補正額	主な内容	予算総額
新型コロナウイルス感染症対策「子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）」支給事業	9,116万円	高校生以下の対象世帯に対して先行して子ども1人あたり5万円を支給し、後にクーポン券を5万円相当給付するとしていましたが、クーポン券での給付をやめ、10万円を現金で一括給付することに伴う給付金の増額	102億6,020万円
新型コロナウイルス感染症対策「緊急経済対策」事業	△2,344万円	国の月次支援金に上乗せして支援を行う実績が予想を大幅に下回ったことにより減額し、新たに事業者支援として、商工会、四万温泉協会、沢渡温泉組合、六合温泉郷組合に補助金を交付し構成員の支援を行うもの。	

山田みどり議員 国が現金給付を決定しなかった場合は、原則どおりクーポン券での給付であったのか。

町長 国の施策なので、国の方針どおりに実施していく考えですが、保護者等の声も大きくなり、また子育て支援ということでは現金給付の方が良いと思いつ断らせていただきました。

富沢重典議員 子育て支援にもかかわらず、所得制限により給付を受けられない方もいる。今後いろいろ施策が出てくると思うので、何らかの手立てを考えてほしい。

町長 次の経済対策があるようであれば検討させていただきますが、今回は国の制度により、給付をさせていただけました。

山本日出男議員 歳入について、いつどのように町に入ってくるのか。また世帯への振込について、いつ頃を予定しているのか。

総務課長 交付税措置ではなく国庫補助金として歳入となりますが、手続きにつ

いては今後通知されるものと思われます。

住民福祉課長 児童手当を給付している方については、12月末の振り込みを予定しています。高校生や新生児の世帯については、町から申請書を発送し、申請をしていただいた後となります。

剣持秀喜議員 政治のリーダーシップの面では、世論を受けて国の結論がでる前に決断できれば町民も安心したと思うが、また町独自のオリジナルの子育て支援対策をあわせて行う考えは。

町長 早く発信すること、は良いかもしれませんが、パフォーマンスになる可能性もあるため、確実な線を見たいと思っています。町独自の子育て支援対策について、国の補正予算の中でもいろいろなものがあるか、決まってくると思うので、新しい施策が可能かどうか検討していきたいと思えます。

総務企画

開催日 令和3年12月6日

委員長 安原 賢一

副委員長 大場 壯次

委員 唐沢 清治・小栗 芳雄

委員 剣持 秀喜

木質バイオマスボイラーについて

小栗芳雄委員 六合支所のバイオマスボイラーの不調の原因は。

六合振興課長 チップの形状や材質により時々チップがうまく流れないことがあります。業者が調整し、それ以降は順調に稼働しています。

剣持秀喜委員 バイオマスボイラーに切り替え後は、重油の方は撤去する計画であったと思うが現状は。

総務課長 六合支所は撤去し、保健センターも灯油でしたが、今は使用していません。役場庁舎については、今の容量を小さくすることは可能ですが、投資する経費を考慮すると現状の方が有利と考えます。

剣持秀喜委員 保守点検など二重の経費がかかってしまうことになると思うが。また今後の計画は。

総務課長 役場庁舎は、真夏や保健センターの健診時などバイオマスボイラーだけでは足りないことがある

ため、撤去することは考えていません。来年度に建設を予定している六合診療所についても導入を検討しています。

町長 燃料の費用も肝心ですが、二酸化炭素の削減やSDGsの一環として導入しました。安定的にチップを作るため、来年度に木材活用センターの設置に取り掛かり、官公庁だけでなく一般事業所にもバイオマスボイラーを導入してもらえるような供給基地にしたいと思います。

大場壯次副委員長 バイオマスボイラーの導入は、当初町の木材を使つてということが始まったが、チップは町の木材を使っているのか。

総務課管財係長 町の業者から購入はしていますが、どのくらいの量の木材が町のものは把握できていません。

大場壯次副委員長 導入前後の燃料費の比較について、チップの含水量等の調整や運搬費用などの経費も含めて単価比較をしてほしい。



バイオマスボイラーの木材チップ（役場）

避難行動要支援者について

小栗芳雄委員 自主防災組織が各行政区で多く創設されている中で、避難行動要支援者への対応が心配される。個人情報関係もあり難しいと思うが、町の考えは。

総務課長 障がいや一人暮らしであるなど、地域防災計画の中で策定しています。本人から情報開示の意志を確認させていただき、可能であれば自主防災組織や民生委員さん等と情報を共有していければと考えています。

小栗芳雄委員 避難所では、健常者と違う対策も必要だと思うが整備の状況は。また避難させる方も事前に知っていなければならないと思うが事前の周知は。

総務課地域安全係長 簡易トイレ等は毎年備蓄していますが、大規模災害の時など不安もあります。このため、企業と防災協定を行い、ユニットハウスやトイレ、また所有していない防災グッズはレンタルでの協定なども含め備蓄品の充実を図っています。

総務課長 福祉避難所の周知については、まだまだ十分ではない状況でありますので、今後も周知に努めていきます。

移住定住について

唐沢清治委員 移住定住の状況は。また住宅への補助金の実績は。

企画政策課長 移住の件数ですが令和元年度が28件、令和2年度が56件です。今年度の移住の住宅用補助金は、現在20件で約1256万円です。

文教民生

開催日 令和3年12月7日

委員長 富沢 重典

副委員長 関 美香

委員 関 常明・山本日出男

山本 隆雄

博物館「ミュゼ」の人員について

関 常明委員 膨大な忍者資料の整理などを進めるため、専門的な人員を増やす考えは。

町 長 ミュゼのような施設には専門的な知識を持った職員が必要であるとの指摘を受け、新規職員の採用の中で学芸員を1名確保しました。
教育長 博物館運営審議会の中で、地域おこし協力隊制度を利用し、人員の充実を図ってはとの意見がありましたので、今後検討してまいります。

幼稚園・保育所の今後について

山本隆雄委員 少子高齢化時代の中で、幼稚園、保育所の在り方について。

教育長 定例教育委員会でも幼児教育の在り方について協議を進めていきます。中之条地区の幼稚園、保育所は検討を始めており、沢田幼稚園については、該当する保護者等に行った意向調査を踏まえ検討を進めていきます。

SDGsと教育のかかわりについて

山本日出男委員 学校だけではなく家庭での取り組みも大事だと思いが、今後の取り組みは。

教育長 県からもSDGsにかかる教材の提供があり、管内小中学校に資料を送付しました。それを中心に学校でも取り組みをしていきますが、家庭の中で一緒に実践していくものも多数含まれていますので17項目に沿って地道な実践を進めていきます。

預かり保育について

関美香副委員長 産前産後8週の預かり保育の周知や住民健診を受けた際の迎への柔軟な対応をお願いしたが、その後進捗はあったか。

学校教育係長 これまでも、幼稚園説明会や園便りで周知していましたが、今後も保護者が利用しやすいよう、さらに詳しく周知します。また、令和4年度からは住民健診についても、授業参観と同様に預かりの対象とします。

ワクチン接種について

関 常明委員 町の接種率は非常に高いが、受けられない人等についての考えは。

保健環境課長 ワクチンの副作用等で受けられない人や身体的な理由で接種を医師から止められている人もいます。町の接種率は91%を超えており、集団免疫の効果が上がること、ワクチンを受けていない方も感染リスクが減るものと認識しています。

西吾妻福祉病院について

山本日出男委員 西吾妻福祉病院にかかる旧六合村と長野原町との調整金の現状は。

町 長 西吾妻福祉病院を建設する際、長野原町と組合の負担金について合意していましたが、六合温泉医療センターの経営状態も変わったため、今年7月に長野原町より調整金の終了の通知を受けています。

請願審査

○「安全・安心の医療・介護・福祉を確立し国民のいのちと健康を守るための国に対する意見書を求める請願」が付託され審査しました。
審議の結果、継続審査に決定しました。

町への要望

身障者や高齢者が役場等を利用する際に支障があるとの報告を受けたため、令和4年1月4日に委員会を開催し、次のとおり改善することが必要であるとされたので、町に要望しました。

○車椅子での乗降に必要な駐車スペースを確保すること。
○玄関へのスロープ、降雨等の乗降に支障がないよう屋根等を設置すること。



委員会終了後、六合温泉医療センターを視察しました。

産業建設

野反湖キャンプ場指定管理者の指定について

齋藤祐知委員 コロナ禍の中、都会からの利用者が多かったようだが年間の利用状況は。

六合振興課長 令和2年度が前年度比で約130%でしたので、それと比べると、今年度はやや減少しましたが、バンガローとテントの利用者を合わせて8440人の利用がありました。

齋藤祐知委員 収支について、赤字が出た場合は町の負担はあるか。
六合振興課長 赤字に対する負担はありません。また令和2年度は、指定管理者との基本協定書に基づき、利益の一部を町に納付いただきました。

米価下落による支援について

山田みどり委員 米価の下落が深刻だが、町にも農家からの声が上がってきているか。

農林課長 町でもそうした声を受けて、花ゆかりを農家から買い上げ

開催日 令和3年12月8日

委員長 福田 弘明

副委員長 佐藤 力也

委員 山田みどり・篠原 一美

齋藤 祐知

て、PRやキャンペーン等で使いたいと考えています。また、米づくり研究会では、災害時等のアルファ米などの試作も検討しており、米の販路拡大や新たな付加価値を付ける取り組みを実施しています。

山田みどり委員 肥料代や燃料代も高騰しており、また離農による耕作放棄地も懸念される。花ゆかりをふるさと納税の返礼品で復活するなど、売れる販路を増やしていくための支援はできないか。

町長 農家支援は必要だと考えていますが、農産物の物価変動に対して行政で面倒をみることは難しいと思います。また現在、準町民制度により、町のお米を贈り、如月キャンペーンでも利用させていただいていますので、行政でできることは積極的にやっていきたいと思っています。

ビエンナーレの感染予防対策について

篠原一美委員 今回のビエンナーレで実施した感染対策や運営等のノウハウを今後、町の各種イベントで活かしていく考えは。

町長 感染予防を徹底的に行い、ウェブでの観覧などいろいろな方法で実施しました。感染者もでなかったことから成功で終わったと考えています。これからも実施しなければならぬ事業が沢山ありますので、これを参考に慎重な対策をしていきたいと思っています。

篠原一美委員 感染対策のひとつとして配布した「検温カード」は、記念に残ると好評だった。わずらわしさを逆手にとったもので、こういった施策を今後も考えてほしい。

赤岩温泉の工事について

佐藤力也副委員長 現在も湯温が上がらないようだが、工事は予定通り行われたのか。

六合振興課長 当初の計画では、湯管を延長し、深い位置から温泉をくみ上げる予定でしたが、管全体の修理が必要なことから、貯湯槽に電熱棒を入れる工事を応急的に行いました。湯量も少なく、現在、試行錯誤している状況です。

佐藤力也副委員長 今後、予算と併せて計画を十分に検討いただきたい。

町有源泉について

佐藤力也副委員長 四万温泉地区の

町有源泉の湯量が減ってきていることについて、町の対応は。

観光商工課長 湯の泉の湯は、湯量は減っていませんが、送湯管の中でロスがあります。山鳥の湯は、数年前にポンプを新しくしましたが、前より減ってきている状況です。町でも送湯管の調査を考えていますが、管路も長いので、どのような方法がよいのか、専門業者と模索しています。

佐藤力也副委員長 宿にとって温泉は命ですので、早期対応と併せて別の源泉採掘調査も検討いただきたい。

陳情審査

○「国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について」が付託され審査しました。審議の結果、採択に決定しました。



委員会終了後、日向見林道を視察しました。

12月定例会議 議員6名が一般質問

○山田みどり 議員・・・9ページ

- 1 子どもの医療費助成について
- 2 子育て支援について

○関 美香 議員・・・9ページ

- 1 有害鳥獣対策について
- 2 四万湖のカヌー等の利用について
- 3 投票機会の確保について

○大場壯次 議員・・・10ページ

- 1 土砂災害について
- 2 文化財について
- 3 林野における放射性物質による動植物の影響について

○唐沢清治 議員・・・10ページ

- 1 富沢家住宅について
- 2 神保家住宅について
- 3 白久保のお茶講について
- 4 嵩山開発について
- 5 道の駅霊山たけやまについて
- 6 中之条湯河原線について
- 7 ロマンチック街道について

○福田弘明 議員・・・11ページ

- 1 令和4年度予算編成に向けての思いについて

- 2 人間ドック指定施設以外への受診費用助成について

- 3 ドローンの導入について

○剣持秀喜 議員・・・11ページ

- 1 新型コロナウイルス対策について

- 2 がん検診について

- 3 道路行政について

- 4 六合地区の義務教育について

- 5 町有源泉について

- 6 中之条ガーデンズについて

・各議員から提出された「一般質問通告書」の内容を掲載しています。
・紙面の都合上、各議員のページには質問の一部を掲載しています。
詳細については、ホームページでも確認できます。

◇ 議会の傍聴についてのお願い ◇

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴や観覧を希望される皆様には、マスクの着用をお願いします。また自粛等のお願いをすることがございますので、ご協力をお願いします。
※傍聴につきましては、入場制限を行っています。役場3階第1委員会室で本会議の様子を観覧できますのでご利用ください。

次回の定例会議は、3月2日（水）から16日（水）の予定です。

18歳まで医療費の無料化について

町長一郡内の動向を見据え検討します



山田みどり 議員

子育て支援について

町長 令和3年4月1日現在で、18歳まで拡充している市町村は、県内で14市町村。うち入院のみを対象としているところが8市町、入院・通院ともに対象としているところが6市町村あります。郡内で、今年度から隣町で拡充したことは承知していますが、引き続き他の4町村の動向を見据えながら、検討を重ねたいと思っています。

議員

中之条町は県下に先駆けて中学生までの医療費無料化を実施しているが、子育て支援を切れ目なく行うためにも、18歳まで医療費の無料化を拡充できないか。

議員

返済不要の奨学金を創設し、町に戻って就業することを条件に学生支援をする取り組みを検討できないか。

町長

県内でも幾つかの市町村で給付型の奨学金制度を設けていることは承知しています。中身を見ると医療や介護の資格取得支援のための奨学金、あるいは人口減少対策や産業振興のため町内に帰ってきた方の返済を免除する奨学金などいろいろな型があります。教育委員会の奨学金は経済的理由で修学困難な方に対し奨学金を貸付け「教育の機会均等」を図ることを目的とするものですので、別に考えないといけないと思います。給付型の奨学金制度を設ける場合には、成績や面接などの条件を設け、厳しいチェックをする必要があると思います。また、条件を設けることにより対象者が限られてしまう可能性があるため、慎重にしないといけないと思います。少し検討する余地があると思っています。

有害鳥獣対策実施隊員の確保に町外者を

町長一実施隊と協議し検討します



関 美香 議員

四万湖のカヌー等の利用について

町長 アンケートによる被害状況調査では、年間1千万円程の被害が報告されています。有害鳥獣対策で活動している実施隊の皆さんの平均年齢が60歳後半で高齢化が進んでいる状況ですが、隊員に任命できるのは、町内に住所を有する者と条例で定められており、町外の方に入隊していただくことはできません。人員不足の解消につながり得る方策だとは思いますが、課題や効果等、検討すべき事が多くあるかと思うので、意見を聞き、時間をかけて検討する必要があると思っています。

議員

鳥獣被害対策実施隊の人材を確保するため、町外の方も隊員として認めべきと考えるが見解は。

議員

来シーズンを見据え増加する事業所、個人利用者に対してどのような取り組みを検討しているのか。

町長

四万湖の管理者である県企業局吾妻発電事務所に、湖面利用のルールを作成していただきました。表示板も今年度中に3カ所に設置いただけることを確認しています。また、12月中に現在事業展開をしている業者を一堂に会して、諸々の問題を検討できる場、協議会を設置すべく現在準備をしているところです。

投票機会確保について

議員

来年の参議院議員選挙から26カ所あった投票所が9カ所へ統合が予定されているが、移動支援に対する予算計上を検討すべきと考えるが町長の見解は。

町長

町選挙管理委員会です。投票区の見直しを検討していることは承知しています。選挙では、より多くの方に投票していただき、民意を反映させることが重要であると考えられていますので、投票率向上のために予算化が必要であれば、予算計上したいと思っています。

五反田、崩落場所の対応は

保健環境課長—管理者への確認を適宜実施



大場 壯次 議員

議員 土砂等埋め立ての管理は、どのように行われているか。

保健環境課長

町内で面積50

0平米以上3000平米未満の埋立て等を行う場合、原則として許可申請が必要になります。ただし、公共工事等条件によっては例外的に届出のみ又は許可申請が不要となる場合があります。いずれの場合も基本的に土砂の管理は土地の所有者になります。安全・環境保全の観点からも管理者へ適宜確認をしたと考えています。

文化財について

議員 保護・管理は、どのように行われているか。

教育長

町文化財専門委員会のご指導や

ご助言を得ながら進めております。指定文化財については、進

入路や案内板、それから説明板の状況も含め、年に1回、町文化財専門委員会さんに担当する文化財に向いていただき、現状を確認していただいています。保護や管理上問題があるものについては、文化財専門委員会さんのご意見を踏まえた上で、緊急性の高いものから順次改善や修理等を行っています。

林野における放射性物質について

議員

出荷・販売できない品目と原因と対策は。

農林課長

現在キノコ類、タケノ

コ、タラノメ、コシアブラ、ワラビ、イワナ、ヤマメ、ウグイ、コイ、イノシシの肉、熊の肉、鹿の肉、ヤマドリ肉、これらが国の出荷制限や県の出荷自粛の対象となっています。いずれも群馬県によるモニタリング調査の結果により判断されており、対象となる地域が広いことや、効果的な方策がないことから、町としては特別な対策は行っていません。国や県につきましても同様と思われる。

富沢家住宅等の活用について

生涯学習課長—文化財を線で結び効果的な活用を検討



唐沢 清治 議員

議員 富沢家住宅の管理状況は。また、裏屋根が傷んでいるがその対策と、今後どう活用していくのか。

生涯学習課長

週2回、清掃作

業をシルバー人材センターにお願いしています。また、敷地内の草刈り等は、地元の戸主会のほか、職員が定期的に作業を行っています。屋根は葺き替えを行ってから12年が経過し、北側には苔が生え、棟の部分も傷みが生じています。状況は県の文化財保護課や文化庁にも情報提供を行い、指導を仰いでいるところです。国庫補助事業として葺き替えを行えるよう、準備を進めていく予定です。活用につきましてはは六合赤岩の重要伝統的建造物群とともに、日本遺産「かかあ天下—ぐんまの絹物語—」の構成資産となっているので、神保家住宅、東谷風穴とともに、町内に点在する養蚕をキーワードとした文化財を線で結

高山整備について

議員

西登山道整備について。

町長

西登山道は大天狗手の前の東屋から高山の裏側を通り五反田の中村にある和利堂に通ずる登山道であり、高山三十三観音の内2つの観音像があると承知しています。歴史のある山であり町のシンボルでもあります。開発や整備については、地元の皆さんを含め観光関係団体等とも協議し、検討したいと思っています。

中之条湯河原線について

議員

ロマンチック街道のバイパスとして売り出すことはできないか。

町長

街道の指定には、15の市町村と12の団体が組織する日本ロマンチック街道協会の総会に於いて議決を得る必要があります。まずは路線の指定が先であると思いますし、又、指定をするかどうかの件につきましても、今後検討していく必要があると思います。

令和4年度予算編成に向けての思いは

町長—効果的な対策をスピード感を持って実施



福田 弘明 議員

議員 二期目の最終年度を迎える来年度予算編成について、今までの成果、また、総仕上げとしてどのようなことを重点に予算編成に臨むのか伺う。

町長 教育環境の充実・産業の振興・福祉の充実・財政の健全化を重点目標とし、中之条町が持続的に発展し続けられ、「住んでみたい」「住み続けたい」と思っていただけけるよう取り組んで参りました。引き続き新型コロナウイルス感染症に対応し、感染防止への取り組みを最優先としながらも社会経済活動との両立を図りながら、町民の命と健康、安定的な暮らしを守り、地域経済の速やかな回復を目指す必要があります。目を引く新たな施策も必要かと思いますが、現在の住民サービスを低下させることなく町政を安定的に運営していくことも、

必要不可欠であり、国の経済対策や補正予算の動向を見極めながら、適時・適切に対応していくとともに、真に必要とされる対策をスピード感を持って効果的に講じていきたいと考えています。

議員 一層の高齢化が進んで指定施設外での人間ドック受診に対して費用助成の検討を求めます。

住民福祉課長 今年度、希望者を対象に「指定医療機関以外での受診希望」についてアンケート調査を行った結果、指定機関以外での受診を希望する方は、8%でした。

今後、感染症対策により指定医療機関での受け入れができなくなったり、受診を希望する方が増加したり、指定以外の医療機関での受診を希望する方が多くなる場合には、受け入れ先の拡大も必要になると思われるので、償還払いでの対応等も課題として、町民が受けやすい環境づくりも含め、検討をしていきたいと思っております。

人間ドック費用助成について

がん検診にN-NOSEを

保健環境課長—国の動向により検討



劔持 秀喜 議員

議員 尿一回の採取で超早期がん15種類が調べられるN-NOSEをがん検診に取り入れたらどうか。

保健環境課長 N-NOSEは、僅かな尿で検査ができ、痛みも伴わず、簡単にできる利点がありますが、がんの部位や大きさまでが特定できず、陽性になったときには、改めて精密検査が必要となり、受診者への負担も伴うものだと思っています。国の指針に基づいてがん検診を実施している中で、今後の動向により必要があれば検討したいと思います。

議員 高山村との連携で効果的に行えないか。

保健環境課長 人口規模、医療機関の体制によっても接種の実

ワクチン接種について

六合の義務教育について

議員 義務教育学校及び、移住施策にもつながるイェナプランの検討を。

町長 検討委員会から平成31年3月に「六合中学校を六合小学校とともに義務教育学校化することが適当」という報告がなされ、これを受けて協議した結果、現状の六合地区では義務教育学校化は困難と判断し、中之条中学校との統合ということで一定の方向性を出しました。しかし、通学時間の問題が解消されないことから一旦保留になっています。

今後の総合教育会議、定例教育委員会で引き続き検討していくことになるかと考えています。

陳情

★陳情第3号

国号353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について(概要)

未開通となっている国道353号の四万から新潟県湯沢町三国までの区間開通は、中之条町のみでなく、吾妻郡及び群馬県全体の観光・産業・経済・文化交流等あらゆる面で大きな発展が期待される。また四万地区は、近年多発している集中豪雨等の災害時に道路が寸断された場合、陸の孤島となることが懸念されるため、国及び県等が早期に調査を実施し開設改良工事に着手するよう求める。

・採決の結果…採択
「国道353号車両通行不能区間の解消を求める意見書」を提出しました。

【陳情審査報告】

受理番号	件名	請願・陳情者	委員会審査	本会議採決
陳情3	国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について	沢田地区区長会長 飯塚富雄	採択	採択

○質疑

大場壯次議員 温泉の源泉等への影響が心配されるが、未開通部分の開通について、トンネルを掘削するか等の議論はあったか。

福田弘明委員長 委員会のなかでは、具体的な議論はありませんでした。

大場壯次議員 四万地区の国道は、未改良箇所もあるので、そういったことも考慮していただきたい。

剣持秀喜議員 具体的にどの箇所が危険なのか、また防災対策が必要であるか等の意見はあったか。

福田弘明委員長 陳情書のとおり、1路線しかないことが、防災面でも危惧されるということであり、それを心配する意見でありました。

特別委員会
都市等交流対策

委員長 篠原一美

令和3年11月30日及び12月15日に本特別委員会を開催しました。各常任委員会の構成委員も変更になったため、本特別委員会の各小委員会構成委員も変更を行いました。各小委員会からは、正副委員長の報告がされたほか、今後の活動方針その他について確認を行いました。

コロナ禍により、今まで実施してきた事業や関係者等との交流も制限されていますが、コロナ禍であっても可能な事業の模索と収束後の活動も視野に入れた事業計画等について協議し、各小委員会を中心に所管する分野ごとに活動方針を定めることを確認しました。

議会で情報発信中！！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。ぜひご覧ください。

議会ホームページURL

<https://www.town.nakanojo.gunma.jp/gikai/>

議会ホームページ QRコード



第4回臨時会議

令和3年第4回臨時会議が、11月30日に開かれまし
た。

条例改正など町長提出議
案4件及び議員提出議案1
件を審議しました。

条例改正

★職員給与に関する条例
等の一部改正について

国や県の勧告を受け、町
職員、一般職の任期付職
員、会計年度任用職員の一
時金(期末手当)を0・15
月引き下げるものです。

○質疑

山田みどり議員 コロナ禍
で大変な中で従事いただい
ているが、2年続けて引き
下げについて町長の考え
は。

町長 職員は情勢適応の
原則により、それに倣って
給与改定しているため、い
ままでどおり県の勧告に従
い実施しました。

★特別職の給与等に関する
条例の一部改正について

職員の一部金削減と同様
に特別職についても0・15
月引き下げを行うもので
す。

★議会の議員の議員報酬及
び費用弁償等に関する条
例の一部改正について

条例の一部改正について
議員提案し、職員及び特別
職と同様に議員の一時金に
ついて0・15月引き下げ
を行うものです。

専決処分の報告

・一般会計補正予算
(第6号)

衆議院議員選挙費に係る
費用350万4千円を追加
し、予算総額を100億6
355万8千円としまし
た。

・物損事故の和解(1件)
公用車の事故の和解が成
立報告されました。

◎審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

第1回定例会

令和4年第1回定例会が
1月4日に開催されまし
た。

中之条町議会では通年議
会制を導入しているため、
定例会の冒頭で1年間の会
期を決定します。

会期は、12月21日までの
352日間となります。
町長提出議案3件を審議
し、原案のとおり可決しま
した。

★一般会計補正予算(第9号)

国の新型コロナウイルス
の影響を受けた人などへの
支援策が盛り込まれた補正
予算を受けて、住民税が非
課税等の世帯に対し、1世
帯10万円を給付するもので
す。補正額は2億2千47
4万1千円を追加し、予算
総額104億8千494万
1千円となりました。

★損害賠償の額を定めるこ
とについて

公用車での送迎中の自損
事故に伴うもので、同乗者
と和解が成立したことによ

り、治療費等として429
万5千602円の賠償金を
支払うものです。

★財産の取得について

中之条フードラボに伴う
備品(地元農産物の6次産
業化を目指した商品の開発
やイベントで提供する特産
品を使用した食べ物を研究
するために使用する調理器
具や冷蔵機器等)を購入す
るもの。
取得金額…1千120万9
千円



改修等を予定している中之条ガーデンズの調理実習室

議会の主な活動

- (1) 10月30日 おいしいお米コンクール最終審査
- (2) 11月 1日 令和3年度通学路の安全確保に向けた合同点検の総括並びに対策検討会議
- (3) 9日 中之条湯河原線等整備促進期成同盟会監査
- (4) 11日 野反自然休養林保護管理運営協議会
野反湖周辺の笹刈り作業（1日目）
- (5) 12日 野反湖周辺の笹刈り作業（2日目）
- (6) 12日 町長杯争奪ゲートボール大会
- (7) 16日 取手市議会オンライン本会議実証にかかる取組報告会（オンライン会議）
- (8) 17日 歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会
- (9) 19日 県議長会議会広報研修会
- (10) 19日 地方議会活性化シンポジウム 2021（オンライン開催）
- (11) 19日 群馬県社会教育研究大会
- (12) 20日 町民グラウンドゴルフ大会
- (13) 22日 小口資金融資審査会
- (14) 24日 議会運営委員会
- (15) 24日 全員協議会
- (16) 25日 四万清流の湯運営協議会
- (17) 26日 港区青山及び岐阜県郡上市との都市交流推進プロジェクト委員会
- (18) 26日 第65回町村議会議長会全国大会
- (19) 29日 烏帽子山植林組合議会
- (20) 29日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (21) 30日 第4回中之条町議会臨時会議
- (22) 12月 1日 12月定例会議1日目
- (23) 2日 12月定例会議2日目（一般質問）
- (24) 6日 総務企画常任委員会
- (25) 7日 文教民生常任委員会
- (26) 8日 産業建設常任委員会
- (27) 11日 消防団予算委員会
- (28) 13日 中之条ガーデンズ運営委員会
- (29) 15日 12月定例会議3日目
- (30) 17日 小口資金融資審査会
- (31) 20日 中之条湯河原線等整備促進期成同盟会総会
- (32) 21日 からまつ荘運営評議会
- (33) 22日 善行感謝の会
- (34) 1月4日 令和4年中之条町議会第1回定例会議
- (35) 4日 議会運営委員会
- (36) 4日 文教民生常任委員会
- (37) 9日 消防団出初式
- (38) 9日 成人式
- (39) 19日 四万湖湖面利用協議会
- (40) 20日 議会広報特別委員会
- (41) 26日 消防委員会
- (42) 27日 議会広報特別委員会



(4) 野反湖周辺の笹刈り作業を行いました。



(25) 西吾妻福祉病院を視察しました。
(文教民生常任委員会)



(26) 木材活用センター建設地の確認を行いました。
(産業建設常任委員会)

編集後記

町民の皆様には、日頃より中之条町議会の活動に対し、ご理解、ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

新しい年がスタートしましたが、オミクロン株による感染が全国的に拡大している状況であります。

中之条町においては、3回目のワクチン接種が2月中旬より随時行われる予定であり、「感染しない、させない」ためには、今まで行ってきた感染予防を引き続き徹底して行く事が大切であると思っております。

私は、「冬は必ず春となる」という言葉が好きです。まだ寒い日が続きますが、暖かい春を思い描きながら、日々の感染予防に努め、春に向かって前に進んで行きたいと思っております。本年もよろしくお願いたします。

議会広報特別委員会

委員長 篠原 一美
副委員長 佐藤 力也
委員 山田みどり
委員 関 美香
委員 大場 壮次
委員 齋藤 祐知